

## 「ワーキンググループ」による検討について（案）

### 1. 検討内容

個別の「連携プロジェクト」の具体化に関する検討を行う。

- (1) 研究開発および産業化の達成目標
- (2) 推進体制（リーダー、役割分担、調整機能等）
- (3) 推進方策：環境整備（試作機能等の事業化支援策、許認可制度見直し、知的財産戦略、標準化戦略、人材育成等）・研究開発に関する事項
- (4) スケジュール

### 2. 検討メンバー

総合科学技術会議議員が以下のメンバーを招聘する形式で行う。全体の規模は10人程度を想定。

- (1) 「ワーキンググループ」のリーダー  
産業界からの適任者、若しくは産業界出身者
- (2) 産学官の有識者
- (3) 関係府省の課長クラス

### 3. 検討スケジュール

- (1) 検討メンバーの決定  
各「連携プロジェクト」毎に、リーダー、有識者をNTPTの専門委員等から推薦を受ける。  
4月10日（木）までに集約し、結果を専門委員へメール等で連絡。  
必要時に調整を行い、以降、リーダー、有識者に了承を得る。
- (2) 「ワーキンググループ」の第1回会合および取りまとめ予定  
4月中に第1回を開催し、その後、適宜会合を行い、約1ヶ月で上記1.の検討内容について全体の方向性を中間的に取りまとめる。最終的には、7月上旬に取りまとめる。
- (3) 検討の状況を第5回NTPT（5月中～下旬開催予定）へ報告  
但し、5月15日に「重点分野推進戦略専門調査会」が開催予定であるため、各「ワーキンググループ」の中間検討状況を報告予定。